第20回 ピア・サポート♡夢の虹(保護者会)の御報告

令和7年6月21日(土)に開催した「ピアサポ夢の虹」の報告をさせていただきます。

真夏のような暑さの中、たくさんの方に足を運んでいただき感謝しかありません。また、御家庭の都合で参加できなかった方のためにも報告をすることで何かのお役に立つことができたらと思っています。

参加された方の感想

久しぶりの参加でしたが、知りたかったことをたくさん聞くことができました。

また、モリモリさんが講話してくださった内容も分かりやすく、自分の子供の状態が今の段階なのかも理解できました。

私自身、チャレンジしてみようと思う内容もあり、子供の心の状態が分かった気がします。私自身も話をすることで気持ちが楽になり、リフレッシュできました。ありがとうございました。

たくさんの言葉で親の心をホッとさせていただきました。ありがとうございます。

まず、親の心が大切に、ゆとりがないと、子供にきつく当たってしまいます。今日、この時間に大切な言葉をたくさんいただきました。

一步一步、チャレンジして、泣いたり笑ったり、今は子供との時間を何よりも大切に、そしてまた、ここに来させていただいてパワーをもらいたいと思いました。

同じ悩みや不安を抱える人たちが集まる場所があり、思いを語ったり、話を聞いたり、感じたり、考えたりするこの時間が素敵です。

勇気を出して参加して、自分のこと家族のことを考えて話をしている姿に私自身が勇気をもらいました。

自分を見つめる宝物の時間となっています。ありがとうございます。

講話を聞く中で、不登校のイメージが自分の中で変わりました。一番大切なことは、社会に出て輝くことだなと思いました。

また、学校での対応も少しずつ変わってきていると感じています。時代の変化だと思えます。

難しいことですが、いつもゆったりした気持ちを忘れずに子供に接していきたいと思いました。

今、子供は私に悩みを言ってくるし、ご飯も一緒に食べてくれるし、何だかんだと言っても以前よりは良い状態になっているのだと思いました。学校というか、まだ学びたい気持ちをちらほら出してくるので、今は援助期なのかなと思いました。

いろいろな選択肢を伝える時期。私もまだまだいろいろと情報を収集していこうと思います。

成人した長女が、今は頼りになり、下の弟たちのメンタル面を私以上に見てくれているので助かっています。家族の状況は毎年変わっていくのだと思います。

たくさんのお話を聞いてもらいたくて来ました。お顔を見ると、心にため込んでいた思いで涙があふれました。学年が変わるたびに親子で不安になります。

我が子の現状と照らし合わせながら、子供の理解や対応方法など話を聞くことができ良かったです。また、会いに来ます。